

平成 28 年度 総務省「教育の情報化」関連事業に係る成果発表会 プログラム（予定）

日時：平成 29 年 3 月 2 日（木）10:00～17:15
 （展示・デモ 10:00～18:00）

場所：野村不動産銀座ビル 5F D2C ホール

(敬称略)

時間	次第	登壇者
10:00～10:05	開会挨拶（総務省）	
若年層に対するプログラミング教育の普及推進 実証事業		
10:05～10:20	発達段階（発達障害も含む）に合わせた異年齢協働プログラミング教育	株式会社 LITALICO（北海道ブロック）
10:20～10:35	プログラミング教育の地域間格差解消を目指す、遠隔地間協同育成支援モデル	国立大学法人奈良女子大学附属中等教育学校（東北ブロック）
10:35～10:50	お菓子で学ぶおいしいプログラミング体験と普及活動	江崎グリコ株式会社（関東ブロック）
10:50～11:05	ノウハウの徹底公開による加速型プログラミング人材育成	一般社団法人みんなのコード（北陸ブロック）
11:05～11:20	世界に発信！地域密着プログラミング学習による新潟市 PR プロジェクト	株式会社チアリー（信越ブロック）
11:20～11:35	コース選択制による創造的プログラミング教育の普及推進	株式会社 D2C（東海ブロック）
11:35～11:50	ものづくり DNA の継承をめざした地域完結型プログラミング教育	西日本電信電話株式会社（近畿ブロック）
11:50～13:00	(休憩)	
13:00～13:15	ファブラボを活用した他世代地域連携型プログラミング人材育成モデル	一般社団法人国際 STEM 学習協会（中国ブロック）
13:15～13:30	プログラミングによる地域伝統芸能復興	株式会社 TENTO（四国ブロック）
13:30～13:45	大学カリキュラムと連携したメンターの効率的かつ持続的育成	株式会社アーテック（九州ブロック）
13:45～14:00	プログラミングを活用した次世代人材育成	公益財団法人学習ソフトウェア情報研究センター（沖縄ブロック）
14:00～14:30	教育改革を踏まえた教育情報化の重要性	文部科学省生涯学習政策局情報教育課情報教育振興室長 新津 勝二
14:30～14:40	講評	プログラミング教育事業推進会議 主査 ICT CONNECT 21 会長 赤堀 侃司
14:40～15:00	(休憩)	

先導的教育システム実証事業		
15:00~15:30	実証3地域	
15:00~15:10	福島県新地町 実証報告	新地町教育委員会
15:10~15:20	東京都荒川区 実証報告	荒川区教育委員会
15:20~15:30	佐賀県 実証報告	佐賀県教育庁
15:30~16:05	フルクラウドモデル校	
15:30~15:35	全体概要	NTTコミュニケーションズ株式会社
15:35~16:05	各モデル校担当者からコメント <ul style="list-style-type: none"> ・ 柏市立田中北小学校 ・ 小金井市立前原小学校 ・ 箕面市立箕面小学校 ・ 倉敷市立連島北小学校 ・ 倉敷市立連島東小学校 ・ 倉敷市立多津美中学校 ・ 倉敷市立福田中学校 ・ 多久市立多久中央小学校 	各学校関係者又は関係事業者
16:05~16:40	ドリームスクール実践モデル校	
16:05~16:10	全体概要	株式会社電通
16:10~16:40	各モデル事業担当者からコメント <ul style="list-style-type: none"> ・ NPO法人や自治体等の連携による学習困難者支援モデル ・ 地域新聞社の協力によるクラウドを活用した新聞づくりを軸にしたアクティブラーニングの実践モデル ・ 学校と民間教育機関連携による、低コストな教材・学習環境の提供モデル ・ 過疎地域におけるクラウドを活用した教材提供・反転学習の実施、山村留学増加による地域活性化の実現モデル ・ 不登校や学習に困難を抱える児童・生徒へのリメディアル教育モデル 	NPO法人 eboard 株式会社神戸新聞社 株式会社アスデザイン 大川村教育委員会 NTTラーニングシステムズ株式会社
16:40~17:00	教育クラウド・プラットフォーム協議会における活動	調整中
17:00~17:15	講評	
17:00~17:05		先導的教育システム実証事業評価委員会 委員長 東京工業大学 学長相談役・名誉教授 清水 康敬 (ビデオ出演)
17:05~17:15		先導的教育システム実証事業評価委員会 委員 尚美学園大学芸術情報学部情報表現学科 教授 小泉 カー
10:00~18:00	成果展示・デモンストレーション等	